

1 基本方針

平成31年度の予算編成に当たっては、第5次鶴ヶ島市総合計画の事実上の最終年度となることから、総合計画に掲げた将来像の実現の総仕上げと、新たな総合計画のスタートに向け、「鶴ヶ島は 元気にする」を念頭に、「安心して暮らせるまちづくり」、「元気で暮らせるまちづくり」に重点を置いて臨みました。

本市の財政状況につきましては、歳入の根幹である市税については、前年度と比べ増額となる見込みであるものの、依然として財源不足を基金繰入金や地方交付税、臨時財政対策債などに頼らざるを得ません。

また、歳出においては、今後、少子高齢化が更に進展し、人口減少の時代が進む中で、将来にわたって健全な行財政運営を行うためには、時代の変化や市民ニーズを的確にとらえ、「選択と集中」によって事業を重点化していく必要があります。

そこで、人口減少の克服に向けた取組みや、都市計画道路をはじめとした都市基盤整備など、未来への投資につながる施策を着実に推進し、市民が安心して暮らし、鶴ヶ島の将来を子ども達に託せる市政の実現に向け、各事業を実施していきます。

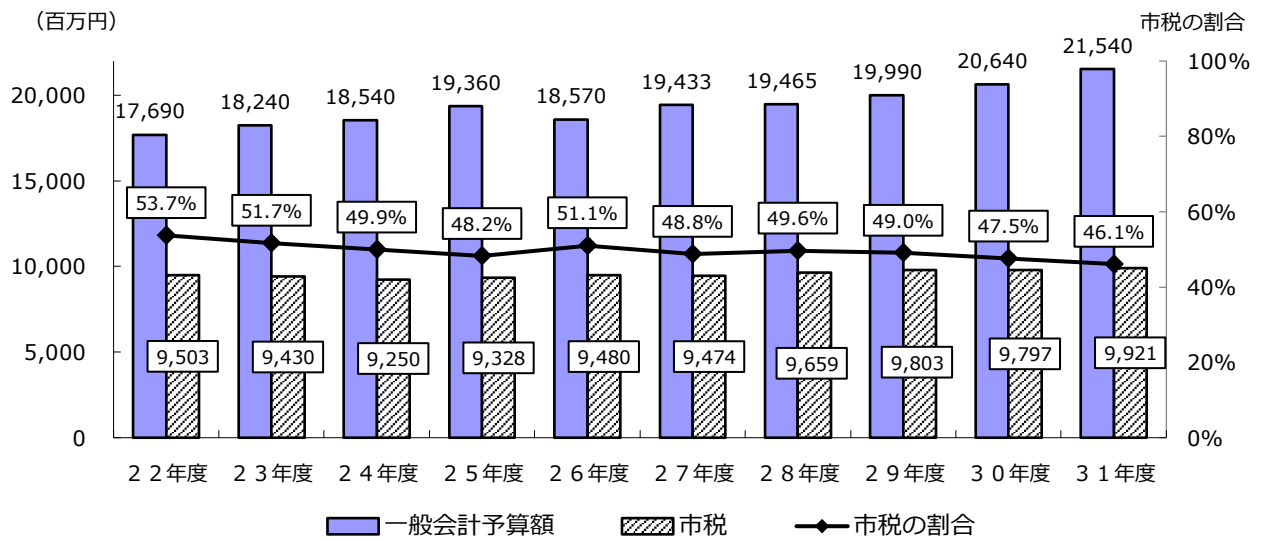
2 予算規模

(単位 千円)

会 計 名	平成31年度 予算額	平成30年度 予算額	比較増減		
			増 減 額	増減率	
一 般 会 計	21,540,000	20,640,000	900,000	4.4 %	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,772,300	7,039,254	△ 266,954	△ 3.8 %
	後 期 高 齢 者 医 療	746,990	704,371	42,619	6.1 %
	介 護 保 険	4,372,919	3,862,431	510,488	13.2 %
	一 本 松 土 地 区 画 整 理 事 業	303,173	278,971	24,202	8.7 %
	若 葉 駅 西 口 土 地 区 画 整 理 事 業	415,760	432,244	△ 16,484	△ 3.8 %
	合 計	12,611,142	12,317,271	293,871	2.4 %
全 会 計 合 計	34,151,142	32,957,271	1,193,871	3.6 %	
全 会 計 純 計 ※	32,562,615	31,453,600	1,109,015	3.5 %	

※全会計を合わせた市全体の予算規模については、実質的な予算規模を表すため、全会計で相互にやりとりする重複部分を除いた純計で表しています。

一般会計予算額及び市税の推移



【一般会計の主な増減要因】

増要因

- 都市計画道路整備事業
- 庁舎空調更新事業
- 生活保護費
- 障害者自立支援給付等事業

減要因

- 一本松地区地区計画住環境整備事業
- 小学校トイレ改修事業（工事）
- 小学校空調更新事業
- 道水路整備事業

3 一部事務組合負担金

(単位 千円)

一部事務組合名	平成31年度 予算額	平成30年度 予算額	比較増減	
			増減額	増減率
広域静苑組合	29,451	62,192	△ 32,741	△ 52.6 %
坂戸、鶴ヶ島水道企業団	1,218	1,214	4	0.3 %
埼玉西部環境保全組合	714,792	712,534	2,258	0.3 %
坂戸地区衛生組合	44,134	47,029	△ 2,895	△ 6.2 %
坂戸、鶴ヶ島下水道組合 ※大谷川浸水対策事業を含む	465,462	477,083	△ 11,621	△ 2.4 %
坂戸・鶴ヶ島消防組合	995,871	966,961	28,910	3.0 %
合 計	2,250,928	2,267,013	△ 16,085	△ 0.7 %